

# 土岐川・庄内川流域治水シンポジウム アンケート結果

---



みんなでももる土岐川・庄内川



土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# シンポジウム参加者からの声（アンケートから）

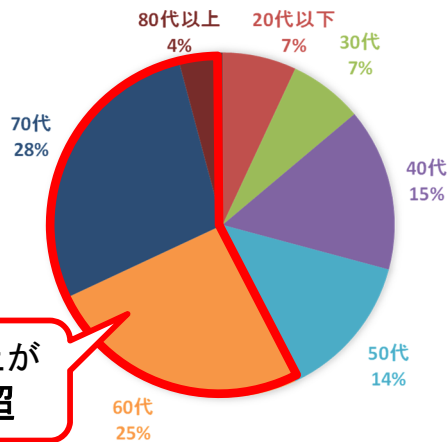


みんなが暮らす土岐川・庄内川

土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

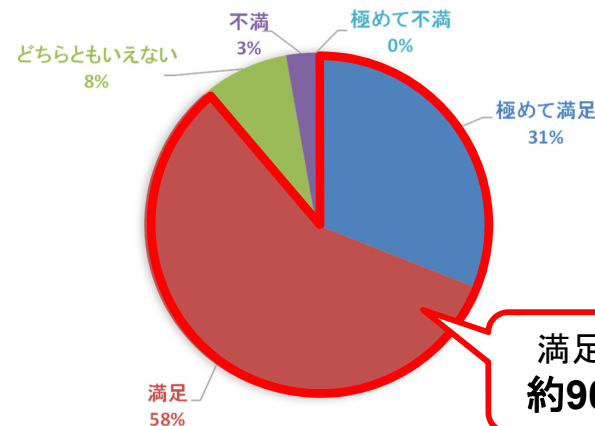
- シンポジウム参加者のうち、73名の方からアンケートに回答をいただきました。
- アンケート結果から、**約90%の方からシンポジウムに対して満足、90%以上の方からシンポジウムに参加して土岐川・庄内川流域治水に対する理解が深まった**との声をいただきました。
- 来場された多くの方は流域治水に興味があり、プログラムの中では**パネルディスカッションや基調講演への関心があった**との回答を多くいただきました。
- 一方で、**アンケートに回答していただいた方の半数以上が60代以上**であり、若年層の関心を高めることが今後の課題です。

アンケート回答者 年代別



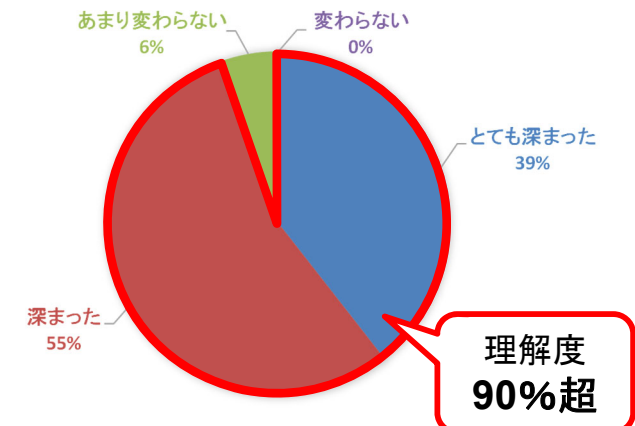
60代以上が  
**50%超**

Q. シンポジウムに対する満足度は？



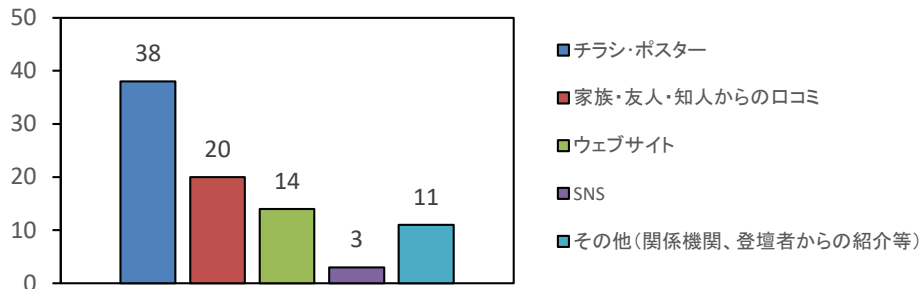
満足度  
**約90%**

Q. シンポジウムに参加されて、土岐川・庄内川の流域治水に対する理解は深まったか？

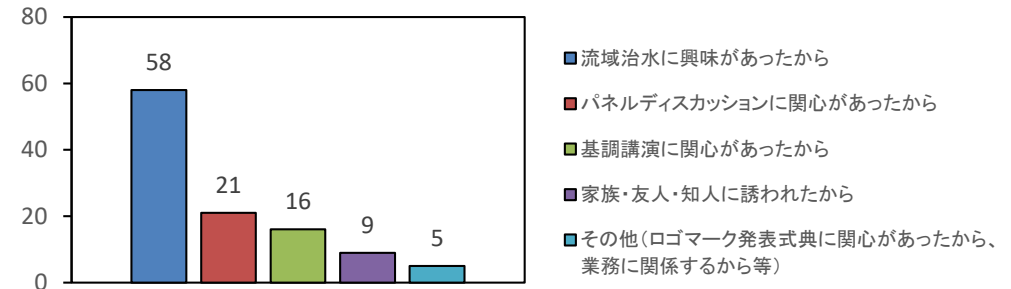


理解度  
**90%超**

Q. シンポジウムをどこで知ったか？（複数回答可）



Q. 来場した目的は？（複数回答可）



# シンポジウム参加者からの声（アンケートから）



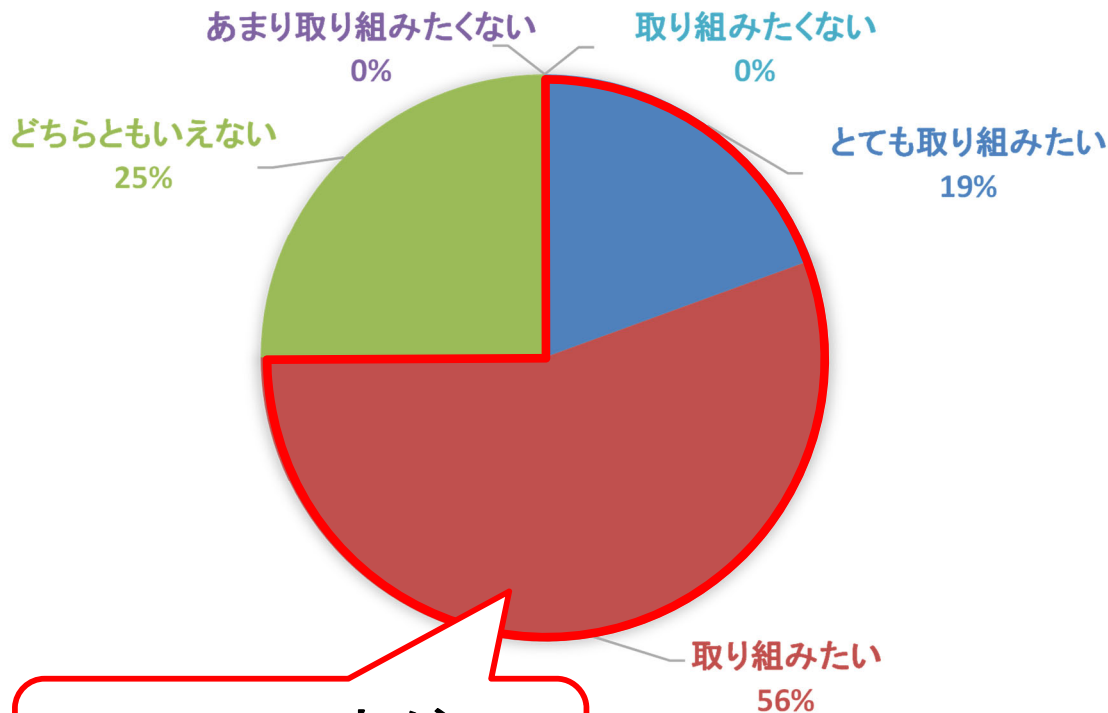
みんなが暮らす土岐川・庄内川

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

- アンケート結果から、75%の方からシンポジウムに参加して土岐川・庄内川流域治水の活動に取り組みたいと思ったとの回答を得られました。
- 「とても取り組みたい」、「取り組みたい」と回答された方からは、具体的に取り組みたい内容について多くの声をいただきました。

Q. シンポジウムに参加されて、土岐川・庄内川の流域治水の活動に取り組みたいと思われましたか。



75%の方が  
取り組むたいと回答

## <取り組むたい内容>

- ・ 散歩の際の堤防の異常確認。
- ・ あらかじめ、避難所の確保。
- ・ 新たな住民協力を考えたい。
- ・ ボランティア清掃活動への積極的な参加。
- ・ 地元団体で今日の内容を紹介。
- ・ 身近なところでの流出抑制。
- ・ 流域に住んでいるため、川の水質や状態を見守りたい。
- ・ 教育施設として市民と繋がる場づくり。
- ・ 流域治水に携わっている部署での勤務。堤防整備、河道掘削など。
- ・ 防災の観点から有事に備えて準備を進めたい。
- ・ 若い世代に対する水環境の啓発。
- ・ 流域住民の意識(災害に対しての)を高める。
- ・ マイタイムラインの作成。
- ・ 早期避難に取り組むたい。
- ・ 子供達と河川流域へ出て行き、現地と防災とは何かを体験させて行きたい。
- ・ 地域のコミュニティの活性化。課題をもって進めたい。
- ・ 水災害時には、自分の命は自分で守るを合言葉として活動を推進する。
- ・ 内水氾濫ハザードマップの確認、家族との避難情報の確認など。
- ・ 同じ地域の住民が安全になる為に助け合う。
- ・ 防災学習等への参加。
- ・ 住民にとっての気象情報の理解と利用の促進。
- ・ グリーンインフラへの参加。雨水貯留。
- ・ 自治体職員としてソフト面を強化したい。
- ・ 近所仲間作り。
- ・ ハザードマップの確認や、治水の取り組みのさらなる理解。
- ・ 自分の住んでいる地域、町内で防災や治水、ガサガサなどの教育等をしていける町内を作りたい。
- ・ 豪雨時には地下街に行かない。

など

# シンポジウム参加者からの声（アンケートから）



みんなが暮らす土岐川・庄内川

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

- シンポジウムに対する感想や意見及び土岐川・庄内川流域治水に関する意見を多くいただきました。
- いただいたご意見・ご感想は今後の流域治水の推進のために活用していきます。

## <シンポジウムの主な感想・意見>

- ・ 分かり易い講演、様々な立場や視点からのパネラーの発言など、流域治水の理解が深まった。
- ・ オープニング映像から基調講演、パネルディスカッションと構成がとてもわかりやすく良かった。
- ・ こういった取り組みをしていることに対して素晴らしいと感じました。しかし、取り組んでいるのにもかかわらず正直なことを実践しているのかがわからず、また現在の問題なども何かよくわかりませんでした。この問題があるからそれについてどうするかの話し合いとかあればよかったなどと思いました。また、横文字言葉が多く、パワーポイントなど使えばもっとわかりやすいのではないかと思います。議題に関しても面白く、関心を持ったのに少し残念でした。
- ・ ムービーがかっこよかった。
- ・ 一般市民向けで理解しやすくよかったと思う。
- ・ ハード面、ソフト面と色々の意見が聞けて勉強になりました。
- ・ 非常に進行もよく、NHKアナの進行で多くの関係者の意向など、わかりやすい内容でした。ただもう少し流域治水の今後の取り組みについての具体的な紹介が少しあると良かったと思います。
- ・ シンポジウムに参加して、流域治水のために沢山の方が様々な取り組みをされていることを知り、とても勉強になりました。一個人として何が出来るか考えて、行動につなげられたらと思っています。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策がなされており、安心して講演を参加できました。
- ・ 土井さんの講演は専門家でも素人でもわかり易い内容でした。
- ・ 流域治水の考え方、シンポジウムで伺った話を大切な家族に伝えていきたい。ありがとうございました。
- ・ 流域に関する自治体の各考え方が、違うことに意義を感じました。自分達が良ければいいのではなく、全体でみんなで考えること。
- ・ 基調講演で身近な川の治水に対する危険性や、備えについて理解を深めることができ、大変わかり易く有意義だった。色々な方々の治水に対する質問と回答が興味深かった。

など

## <土岐川・庄内川流域治水に対する主な意見>

- ・ 大雨は、洪水だけではなく、土砂崩れの被害も検討してほしい。
- ・ 自然を保ちながら防災に取り組んで下さい。
- ・ この様なシンポジウムを継続ください。
- ・ かなり多くの関係者が関わる取り組みで今回関係者の参加が多かったようですが、一般市民への周知ももっとして欲しいです。会合に土岐川観察館など今回はお話がありましたが、普及啓発にも環境、防災等色々なテーマの多くの施設が関わっていただけると思います。今回はキックオフだと思いますので、今後はテーマを分けてシンポジウムや市民向けの取り組みなど期待します。
- ・ 小中学生への広がり、活動が必要である。
- ・ ハード整備は公共で、ソフト整備は地域で。地下街での防災訓練ができれば良いですね。
- ・ 流域が一体となったこういう取り組みは大変重要だと思います。その点、県がどう参加しているのか不明です。頑張ってください。
- ・ 何をやって、結果はこうなる等の理解を進めていただきたい。
- ・ 河川浚渫、整備計画をオープンにしてほしい。
- ・ 流域治水のメニュー、考え方を広める場を増やす必要がある。
- ・ 庄内川の河川底部の堆積する土砂の撤去を進める。河川敷付近にある雑木の撤去をする。水の流れを良くする対策を進めてほしい。
- ・ ハード整備の具体的な年次目標を明確にすべき。
- ・ 名古屋の地下街などで入水を想定した避難訓練はしないのですか？
- ・ グリーンインフラの話もありましたが、この治水メンバーに土岐市、恵那市など上流の自治体も呼んで、山での植林なども進めてほしいです。
- ・ 今の人はスマホばかりの話を逆手にとってどこを見ると正しい情報が手に入るかをスマホ世代に伝えると良いと思った。
- ・ 教育の場に治水をもっと入れて、子供の時から川の良さ、悪さを教えるべきと思った。

など

3